

## 2026年3月 JR東日本の運賃改定 に関する申し入れを行う! 10/22

今回の運賃改定は消費税増税やバリアフリー運賃の設定を除き、会社発足以降初めてのことであり、コロナ禍からの回復は顕著であり2026年3月期第1四半期決算においてもグループ全体で増収増益となっているなかで、お客さまのご理解を得られるか不明であり、その問い合わせの窓口となる現場社員の準備が必要なことから申し入れました。

**安定的な資金として投入し、新たな時代にも対応できる  
持続可能な鉄道事業の運営をめざすというけれど...**

運賃改定後は、コロナ禍のコストダウンで撤去したエレベーターや駅構内のごみ箱などを復活するのでしょうか!? さらに、車いすのお客さまや視覚障がい者のお客さまが、安心してご利用できるホームのくし状部材の拡大や、閑散線区の駅でもホームに向かう階段のスロープの設置など、「お客さまに見える」形でのサービス向上がなければなりません。

### 「営業制度の変更」についても申し入れる

JR東日本の特例措置である「運賃同額」の廃止や、QチケットとSuicaとの併用でのお客さまへの周知方法、また、東京～熱海間別線扱いなど、営業制度の変更に伴う社員・グループ社員への勉強会の充実を求めています。

## 増収分を労働条件改善と サービスアップに使え!